

実践的グラウンデッド・セオリー・アプローチ(M-GTA)研究会

個人情報保護管理に関する基本方針

実践的グラウンデッド・セオリー・アプローチ（M-GTA）研究会は、質的研究法、修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ（M-GTA）の理論と方法を学習し、M-GTA を用いてデータの分析を行い、論文にまとめていくまでを相互にサポートし、研究結果の実践的活用を推進することを目的としております。本会が取得する個人情報は、この目的に沿って使用するもので、「個人情報保護に関する法律」に基づき、個人情報に関して適用される法令及びその精神を尊重、順守し、個人情報を適切かつ安全に取り扱うとともに、個人情報の保護に努めるものとします。

1. 個人情報の定義

本会において、個人情報とは特定の個人を識別できる情報（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む）とします。

2. 個人情報の取得

本会は、個人情報の利用目的を明らかにし、本人の意思で提供された情報を取り扱います。

3. 利用目的及び保護

本会が取り扱う個人情報は、その利用目的の範囲内でのみ利用します。

また、利用目的を遂行するために業務を委託する場合、並びに、法令等の定めに基づく場合や、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合を除いて、個人情報を第三者に提供することはいたしません。

4. 管理体制

(1) すべての個人情報は、不正アクセス、盗難、持ち出し等による紛失、破壊、改ざん及び漏洩等が発生しないよう適切に管理し、必要な予防・是正措置を講じます。

(2) 利用目的内の業務を外部に委託する場合は、その業者と個人情報取扱契約書を締結するとともに、適正な管理が行われるよう監督いたします。

(3) 個人情報の本人による開示・訂正、利用停止等の取り扱いに関する問い合わせは、随時受け付け、適切に対応いたします。

5. 法令順守のための取り組みの維持と継続

(1) 本会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規則にのっとった業務運営に努めます。

(2) 本会が保有する個人情報を保護するための方針や体制については、本会の事業内容の変化及び事業を取り巻く法令、社会環境、IT 環境等の変化に応じて、継続的に見直し、改善いたします。

2021年2月25日

実践的グラウンデッド・セオリー・アプローチ(M-GTA)研究会
会長 林葉子